

第2期計画において、特に配慮を要する若年層や妊産婦などの女性、高齢者の飲酒に関する啓発を強化していく必要があると認識。
⇒啓発イベントや動画、リーフレット等において、アルコール健康障がい・依存症に関する正しい知識を普及していくとともに、特に配慮を要する者の正しいお酒との付き合い方について啓発を実施。

啓発週間における取組

啓発イベントの実施

日 時:令和7年11月8日(土)、9日(日) 10:00~17:00
場 所:イオンモール鶴見緑地 1階グリーンコート
主な対象:女性(特に若年女性)、高齢者、ファミリー層
協 力:イオンモール株式会社、カゴメ株式会社、大阪府断酒会

主なイベント内容

- ・アルコールと健康に関するスタンプラリー
- ・アルコールと健康クイズ
- ・アルコールパッチテスト
- ・飲酒量やお酒の飲み方チェック
- ・飲酒体験ゴーグル



参加実績

参加者数(概数)
2日間計:923名(当初目標:700名)

<チラシ>



<スタンプラリー>



公民連携での啓発

民間企業や大学、関係機関に協力いただき、プロスポーツのホームスタジアムや大学の自習スペース、病院の待合室等でデジタルサイネージ等を活用した啓発動画等の放映やポスターの掲示、リーフレットの配布を実施。



啓発動画の周知

令和6年度に作成したアニメ版動画(①若者編 ②妊産婦編 ③会社員編 ④高齢者編)及び産科医からのメッセージ動画について、15秒広告動画を作成し、SNS広告により広く周知を実施。



その他啓発での取組み

ららぽーとEXPOCITYで開催された「エキスポ文化祭2025」において、「飲酒習慣のセルフチェック」をはじめとした健活10(※)PRブースを出展。

(※)「健活10」とは、生活習慣の改善や生活習慣病の予防等に向け、府民に取り組んでいたきたい「10の健康づくり活動」のこと。